

部長会議付議事案書（報告）

（令和7年4月1日）

提案課名 行政経営課

報告者名 櫻井 秀樹

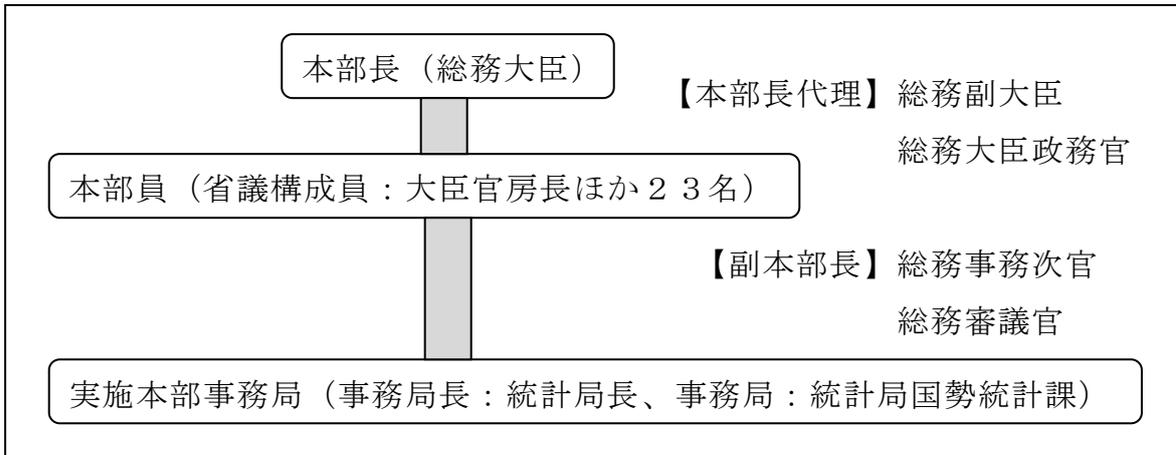
事案名	令和7年国勢調査の実施について	資料 <input checked="" type="checkbox"/>
提案趣旨	<p>5年に一度の国勢調査が、本年10月1日を実施期日として実施されます。今後、庁内実施体制を整備し、全庁的協力のもとで取り組んでいくに当たり、その概要を報告するものです。</p>	
概要	<p>1 国勢調査の概要 国勢調査は、大正9年(1920年)の開始以来、5年ごとに行われており、令和7年国勢調査は、その22回目となります。</p> <p>今回の調査では、調査員の確保が困難となっている状況を踏まえ、調査員が訪問する世帯数を1調査区当たり50世帯から60世帯に増やすため、調査区編成の見直しを行った結果、前回から約70調査区減少し、1,351調査区となります。</p> <p>2 調査基準日 本年10月1日(水)</p> <p>3 調査期間 令和7年9月20日(土)から10月27日(月)まで</p> <p>4 調査員及び指導員 調査員約1,000名及び指導員約140名体制で実施する予定です。調査員のうち約160名と指導員約140名の合計約300名については、本市常勤一般職員に従事を依頼する予定です。</p> <p>5 調査員報酬 1調査区 約5万円</p> <p>6 前回調査との主な変更点 (1) 福祉施設に加え、新たにオートロックマンションなどの大型集合住宅について、管理人等による調査の実施を調整します。 (2) オンライン回答率を高めるため、QRコードを読み取ることで、すぐに回答入力ができる機能改善が図られています。</p>	
経過	<p>令和6年11月21日 自治会連合会役員会で、調査員推薦の協力を依頼</p> <p>令和7年 2月 1日 広報はだのに調査員募集を掲載</p> <p>〃 2月 7日 各単位自治会長宛に調査員推薦の依頼文を発送</p>	

経過	<p>令和7年 2月17日 令和2年国勢調査調査員へ調査員の協力依頼文を発送</p> <p>〃 3月 本市のホームページに、国広報ページのリンクを作成</p>
今後の進め方	<p>1 庁内実施体制の構築について 令和7年5月1日付けで国勢調査秦野市実施本部を立ち上げ、庁内及び対外的取組みを推進する。</p> <p>2 調査員・指導員の確保について 令和7年4月 1日 広報はだのに調査員募集を掲載 4月上旬 フルライフはだのへ求人情報の掲載依頼 〃 4月中旬 庁内への調査員・指導員の推薦依頼 〃 4月下旬 単位自治会から調査員推薦を受領 随 時 公募、福祉施設等の特別調査区事業所からの推薦</p> <p>3 議員への報告 令和7年4月16日 議員連絡会で国勢調査の概要について報告</p> <p>4 市民への周知について (1) 市ホームページ、公式SNS (2) 自治会組回覧 (3) 総合体育館等市内5施設モニター広告掲載 (4) 広報はだの8月15日号、9月1日号 (5) 地域情報紙に広告掲載 (6) 市内4駅にポスター掲出 (7) 市内大型スーパー等にポスター掲出 (8) 庁舎及び市内公共施設にポスター掲示 (9) オートロックマンション等調査困難建物にポスター掲示と調査への協力依頼</p> <p>5 全体スケジュール 令和7年 4月上旬 実施計画の策定 〃 5月上旬 実施本部会議の開催 〃 8月下旬～ 指導員及び調査員説明会の開催 〃 9月20日～ 調査票の配布 〃 10月 1日 国勢調査実施期日 〃 10月 8日まで 調査票の回収（10月27日最終提出） 〃 11月から 調査書類の審査 令和8年 2月 県へ調査書類提出 〃 5月 速報値の公表 〃 11月 確報値の公表</p>

令和7年国勢調査の推進体制について

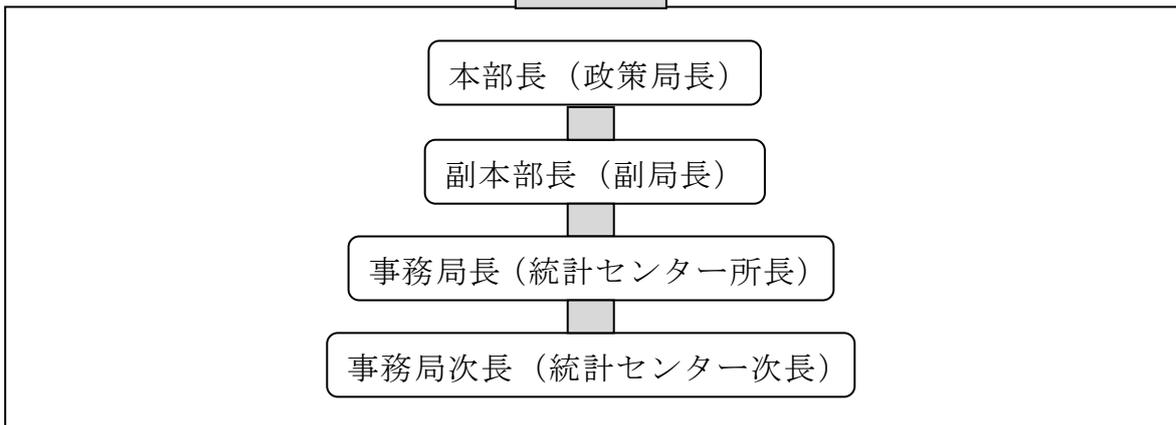
(総務省 国勢調査実施本部)

令和6年10月25日設置



(神奈川県 国勢調査実施本部)

令和7年4月1日設置



(秦野市 国勢調査実施本部)

令和7年5月1日設置

